

高柳真三文書目録

告辞・訓示等原稿

整理番号	タイトル	作成者	作成年代	形態	数量	概要	
高柳真	1-1	分校第三教養部入校式訓辞メモ	(高柳真三)	昭和24年7月30日	200字詰原稿用紙	6枚	内容を箇条書きしたメモ。新制大学一回生。学生としての心構え。女専との併置について。
高柳真	1-2	分校第三教養部入校式訓辞原稿	(高柳真三)	昭和25年4月18日	200字詰原稿用紙	10枚	第三教養部主事としての訓辞原稿(一部はメモ書き)
高柳真	2-1	女専卒業式挨拶原稿	(高柳真三)	昭和25年3月15日	200字詰原稿用紙	18枚	宮城県女子専門学校第22回卒業式での校長挨拶
高柳真	2-2	女専卒業式式辞原稿	(高柳真三)	昭和26年3月17日	200字詰原稿用紙	18枚	宮城県女子専門学校第23回卒業式での校長挨拶。女専の閉校について。
高柳真	3-1	入学式教養部長告辞原稿	(高柳真三)	昭和26年4月11日	200字詰原稿用紙	15枚	教養部長としての挨拶原稿
高柳真	3-2	分校第三教養部入校式主事訓辞原稿	(高柳真三)	昭和26年4月12日	200字詰原稿用紙	14枚	第三教養部主事としての挨拶原稿
高柳真	4-1	入学式教養部長告辞原稿	(高柳真三)	昭和27年4月21日	200字詰原稿用紙	16枚	教養部長としての告辞文。新制大学教養部で学ぶことの意味について。
高柳真	4-2	分校第一教養部入校式主事訓辞原稿	(高柳真三)	昭和27年4月22日	第三教養部 罫紙	9枚	第一教養部主事としての挨拶原稿・メモ。将来計画、環境、大学生としての心構え等。
高柳真	4-3	主事から第一教養部の二年生へ	(高柳真三)	昭和27年4月23日	200字詰原稿用紙	14枚	第三教養部の第一教養部への統合、萩庭第一教養部主事の退官等について
高柳真	5-1	入学式教養部長告辞原稿	(高柳真三)	昭和28年4月13日	200字詰原稿用紙	16枚	教養部長としての告辞文。新制大学教養部で学ぶことの意味について。
高柳真	5-2	分校第一教養部入校式主事訓示原稿	(高柳真三)	昭和28年4月14日	200字詰原稿用紙	19枚	教養部の将来計画、第一教養部の環境、大学生としての心構え等。
高柳真	6	入学式教養部長告辞	(高柳真三)	昭和29年4月12日	200字詰原稿用紙	18枚	新制大学の教養課程で人間性を磨くことの意義など。
高柳真	7	入学式教養部長告辞	(高柳真三)	昭和30年4月12日	200字詰原稿用紙	20枚	教養部での学習や学生生活の心構えについて。

教員適格審査関係

整理番号	タイトル	作成者	作成年代	形態	数量	概要	
高柳真	1	適格審査判定書				1袋	
高柳真	1-1	確認書	内閣総理大臣	昭和23年6月1日		2通	公職からの除去に関する条項に該当しない件確認。2通とも内閣総理大臣の印。うち1通のみに捺
高柳真	1-2	判定書	東北帝国大学法文学部教員適格審査	昭和21年10月12日		1枚	

高柳真	1-3	公職適否審査に関する連合国総司令部の承認について	東北帝国大学法文学部長 高橋里美	昭和22年4月18日		1枚	
高柳真	2-1	教員適格審査調査票		昭和23年12月25日	B5判冊子(34頁)	1冊	高柳の署名のみ記入。各項目には記載なし。予備用に残されたものが。
高柳真	2-1	教員適格審査調査票		昭和23年12月25日	B5判冊子(34頁)	1冊	高柳の署名のみ記入。各項目には記載なし。予備用に残されたものが。
高柳真	2-1	教員適格審査調査票(写)		昭和23年12月25日	B5判冊子(34頁)	3点	(1)高柳の署名のみ記入し各項目には記載なし。(2)高柳の署名と冒頭2頁記入(3)各項目に記入
高柳真	3	マ司令部長書記載二就イテノ注意	法文学部庶務係(各教授宛)	4月22日	B4判印刷物	2枚	調書記入に関する注意点を列挙
高柳真	4	[業績目録メモ]				4枚	1枚は英文
高柳真	5	マ司令部長書記載二就イテ	法文学部庶務係(各勅任教授宛)	4月24日	B4判印刷物	1枚	
高柳真	6	調査表再提出について	法文学部長(高柳教授宛)	昭和23年4月17日	B5判印刷物	1枚	
高柳真	7	調査表	高柳真三	昭和21年4月1日	綴	16枚	
その他							
整理番号	タイトル	作成者	作成年代	形態	数量	概要	
高柳真	1	文部省在外研究員表(昭和十三年三月三十一日現在)	文部省専門学務局	昭和13年	A5判冊子	34頁	高柳が派遣された時のもの
高柳真	2	[東北大学イーローズ事件関係学生一覧]				1枚×13部	処分内容等に関する書き込み有り。要審査。